

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕 つばさをください	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。	・曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〔スキルアップ〕 ワイ バンバ	毎時	(1) 曲想と、旋律や音楽の縦と横との関係など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をする	・曲想と旋律や音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて、それらのよさや面白さなどに関わ	旋律、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の	声が重なる面白さや美しさなどに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		ために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声が重なる面白さや美しさなどに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱の音楽に親しむ。	らせて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
〈音のスケッチ〉 ☆言葉をもとにリズムで遊ぼう	2 +毎時	(1) リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズム、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み	・リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	リズム、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。			
<にっぽんのうた みんなのうた> ◆おぼろ月夜	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわ	・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		しい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。			
1 短調のひびき マルセリーノの歌 ◎ハンガリー舞曲 第5番	3	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動	・曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。	長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		に取り組み、音楽に対する感性を育む。			
2 アンサンブルのみりよく ◎交響曲第5番「運命」第1楽章から ぼくらの日々	5	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	・曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〔めざせ 楽器名人〕 The Sound of Music	毎時	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするため	・曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。	旋律やフレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのよ	声部の役割や全体の響きを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	6学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		に必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や全体の響きを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダー・アンサンブルに親しむ。	・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	うに演奏するかについて思いや意図をもっている。	
<にっぽんのうた みんなのうた> ◆われは海の子	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や強弱などを聴き取り、	・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。			
3 セン律のひびき合い ロック マイ ソウル カノン ◎カノン	4	(1) 曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、	・曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		主体的・協働的に学習活動に取り組み、多声音楽に親しむ。			
4 音楽のききどころ ◎バイオリンとピアノのためのソナタ第4楽章	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴く。 (3) 楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンとピアノのアンサンブルに親しむ。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴いている。	楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
5 豊かな表現 〈選択 A／歌唱〉 明日を信じて	3 (選択)	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関	・曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	6学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。			
5 豊かな表現 〈選択 B／器楽〉 L-O-V-E	3 (選択)	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて	・「L-O-V-E」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けている。	「L-O-V-E」の、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		て考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。			
〈音のスケッチ〉 ☆じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう	2	(1) 和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 (2) 和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3) 和音と旋律との関わりや、繰	・和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。	和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。	和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コード(繰り返す和音進行)の音楽に親しむ。			
6 世界の音楽 ◎世界の声の音楽／世界の楽器のひびき チャウエ チチョー チェム チェロ ウェンセスラスはよい王様	4	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏したりするう技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感想、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働	・曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感想、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。			
7 日本の音楽 ◎春の海 ◆越天楽今様	4	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。	・曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったりしている。	我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
8 思いをこめた表現 選択 A	3 (選択)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容	・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の	旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き	曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を

評価基準

教科	音楽	学年	6学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
◆ふるさと + 器楽「Take Me Home, Country Roads」		との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
8思いをこめた表現 選択B ◆ふるさと + 歌唱「さようなら」	3 (選択)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身	旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		(2) 旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	に付けている。		
〈音のスケッチ〉 ☆役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう ◎前奏曲 第1集から「帆」	3	(1) 音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働き	・音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。	音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			が生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音音階や黒鍵だけの五音音階に親しむ。			
〔ジャズとクラシック音楽の出会い〕 ◎ラブソディー イン ブルー		2	(1) 曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 旋律やリズム、音色、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見いだして聴く。 (3) ジャズとクラシックが融合	曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。	旋律やリズム、音色、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見いだして聴いている。	ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	6学年
-----	-----	-----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ピアノとオーケストラによる音楽に親しむ。			
〔音楽ランド〕 語りあおう すてきな友達 今、生きている！ 未来への賛歌 あおげばとうとし 花は咲く 世界の約束 八木節 野にさく花のように 音楽のおくりもの さんぽ Climb Ev'ry Mountain 校歌・君が代	2	（各題材の発展や補充、行事や他教科との関連）			
<にっぽんのうた みんなのうた> 荒城の月／箱根八里		滝廉太郎のうた			